

たくましく心温かな中洲の子



◆令和8年4月21日（火）

◆諏訪市立中洲小学校



令和8年度 中洲小学校 合い言葉

な 南部地区 「学び合い」
か 学校教育目標の具現をみんな（子ども 職員 保護者 地域）で
す 全ての人の「幸せ」をめざす 中洲小学校



新学期スタート

新学期がスタートして2週間がたちました。新しい教室で、希望をもって新しい生活を始めている様子が伺え、大変うれしく思います。

20日(月)には、今年度最初の参観日にご来校いただきありがとうございました。お子さんの様子はいかがでしたか。ぜひ、今年度の行動目標「自分と友だちのよさを伝える～自分もみんなも「幸せ」～」の具現のために、お子さんのよかったところをたくさん伝えてください。そのよさを自覚することで、自信が生まれ、勇気をもって一步を踏み出していかれるはずです。どんな小さなことでもよいのです。がんばっている

1年生 キョロブラさんと下校



1年生も給食スタート



ことに目を向け、一步進んだことを認めていく。一つ一つの積み重ね。よさを伝えあって「幸せ」を感じましょう。よろしくお願いします。

また、ご心配なことなどあれば、迷わず学校へ相談してください。子どもたちの気持ちに寄り添いながら学校も一緒に考えていきたいと思ひます。

どこを通過して避難するの？

4月9日（木）には、新しい教室からの避難経路を確認するために、避難訓練が行われました。地震を想定しての訓練でしたが、真剣に取り組む姿が見られました。合い言葉は、南部中学校区統一の「おはしも」（**お**さない・**は**しらない・**しゃ**べらない・**も**どらない）です。事後指導では、地震はいつ起こるかわからないこと、ここ諏訪でもかつて大きな地震があったことを伝え、『自分の命は自分で守る。みんなの命はみんなでする。』ことの大切さを話しました。自分の行動をしっかりと振り返り、何が起きても自分の命を守っていくことを確認しました。



安全に校庭へ避難

中洲クラブに参加してみませんか

本年度も、4月11日(土)に中洲クラブがスタートしました。前日の雨が心配されましたが、当日は朝からお天気に恵まれ、春を感じる中洲クラブの畑に、子どもたちが集まってきました。「地域の中で、異年齢の交流をしながら、体験を通した学びを育み、自分から求めて活動できるような中洲の子」をめざして、23年前にスタートした、体験活動を重視した地域総合クラブです。スタッフは中洲小学校PTA、中洲地区育成会・地域の方、中洲小学校職員で、23年変わらない地域の方を講師に招き、ものづくり活動、農業体験の活動を行っています。昨年度に引き続き、当日の活動はPTA厚生部の方に進めていただいています。6年生の進行ではじめの会を行い、



種芋を並べて



畝づくり

講師の先生のお話を聞いて作業を始めます。子どもたちはじゃがいもを植えました。種芋の向きに気をつけながら、6年生がつけた印に沿って種芋を置いていきました。その間、大人スタッフでサツマイモ用の畝^{うね}を作りました。私も一緒に作業しましたが、聞くのとやるのとでは大違い。言われたとおりやろうとするのですが、畝がでこぼこになったり、

マルチシートが曲がったりとなかなかうまくいきません。実際に体験しながら学ぶことのよさを実感しました。最後にマルチシートの周りにわらを並べてこの日の作業を終えました。終わりの会では「楽しかった」との声も聞かれ、作業を終えた子どもたちの表情からは、充実した体験となったことがうかがえました。夏の収穫が待ち遠しいです。

ぜひ、お家の方からも、子どもたちに声をかけていただき、自然の中で地域の方と、貴重な体験をしませんか？ 皆様のご参加をお待ちしています。

～学校の風景～



青空の下、元気に遊ぶ



心静かに 読書

困ったときには…



学校のことで悩んでいますか？ そんなときには、誰かに聞いてもらうだけでも気持ちが高揚することがあります。担任の先生、保健室、教頭、校長、誰でもかまいません。「先生、あのね…」 遠慮なく声をかけてください。また、長野県教育委員会にも相談窓口があります。電話でもよいですし、メールでも相談できます。

学校生活相談センター(24時間子どもSOSダイヤル)

電話 0120-0-78310 (なやみおう)

✉ gakko-sodan@pref.nagano.lg.jp